

オンラインシンポジウム

これからの女性の働き方

～コロナ禍が浮き彫りにしたジェンダーギャップ・日本の実態～

昨今、国際的に女性の職業生活における活躍の推進が進められている中、日本でも、この国際的な潮流に乗って、2015年に女性活躍推進法が成立しました。しかし、世界経済フォーラムが発表したジェンダーギャップ指数2019年ランキングにおいて、日本は153か国中121位でした。そのような状況の中、コロナ禍は日本の労働市場のどのような問題を浮き彫りにしたのでしょうか？本シンポジウムでは、これからの日本における女性の働き方を考える上で乗り越えなければならない課題と展望について、考察します。

*「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」

日時 2020年11月26日(木) 午後6時～午後8時

場所 Zoomウェビナーによるオンライン開催 **(要事前申込)**

対象 どなたでも御参加いただけます。(参加費無料)

視聴方法 **【2020/11/18 (水) 申込締切】**

申込みフォーム (<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/hatarakikata/20201126/>)

又は、二次元バーコードからお申し込みください。上記期日までにお申し込みいただいた方に、追ってオンラインでの視聴方法について、メールにてご案内いたします。



大沢真知子氏



和田 武訓氏



鴨 桃代氏



坏 由美子氏

- I 基調報告「女性活躍推進の現状と課題～韓国調査の報告を踏まえて」
寺本 佳代 氏 (弁護士/日弁連両性の平等に関する委員会副委員長)
相原 わかば 氏 (弁護士/日弁連両性の平等に関する委員会委員)

- II 基調講演「コロナ禍は日本の労働市場のどのような問題を浮き彫りにしたのか」
大沢 真知子 氏 (日本女子大学人間科学部現代社会学科教授)

- III パネルディスカッション 「これからの女性の働き方
～コロナ禍が浮き彫りにしたジェンダーギャップ・日本の実態と今後の展望～」

- ▶ パネリスト 大沢 真知子 氏 (日本女子大学人間科学部現代社会学科教授)
和田 武訓 氏 (サイボウズ(株)チームワーク総研統括ディレクター)
鴨 桃代 氏 (労働組合「なのはなユニオン」委員長)
坏 由美子 氏 (弁護士/東京弁護士会男女共同参画推進本部事務局次長)
- ▶ コーディネーター 細永 貴子 氏 (弁護士/日弁連両性の平等に関する委員会委員)

主催：日本弁護士連合会

お問い合わせ：日本弁護士連合会 人権部人権第二課 TEL:03-3580-9968